



平成 26 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 東 京 製 綱 株 式 会 社
代 表 者 取締役社長 中 村 裕 明
(コード番号 5981 東証第1部)
問合せ先 常務取締役執行役員総務部長 佐藤和規
(TEL. 03 - 6366 - 7777)

イズミット湾横断橋向けメインケーブル及びハンガーケーブルの納入について

当社は、Izmit Bay Crossing Bridge(イズミット湾横断橋)に使用されるメインケーブルおよびハンガーケーブルを、このたび納入開始致しました。

同橋は、トルコ・イズミット湾の南北を結ぶ、全長約 2,907m、中央径間長 1,550m (世界第 4 位) の吊橋であり、この橋の完成によってイズミット湾横断の所要時間が大幅に短縮されることにより、雇用の創出やインフラ開発が促進され、トルコ経済の発展に大きく寄与することが期待されます。

本件は、複数の多国籍共同企業体が応札した国際競争入札・技術提案方式 (BOT 事業) にて選定されたものであり、明石海峡大橋をはじめとする、当社の国内外でのケーブル納入における実績と技術力が高く評価されたものといえます。

中東、アジアの新興国においては、急速に進む交通インフラ整備に伴い、今後も橋梁ケーブルの需要が見込まれております。当社は、本件に引き続き品質の高い製品の供給を通じて、各国の発展に寄与すべく取り組んでまいります。

記

1. 概要

(1)発注者 IHI Infrastructure Systems Co.,Ltd. Merkezi Japonya Türkiye İstanbul

(2)納入期間 2014 年 9 月～2015 年 3 月

(3)受注概要

■ ケーブルの製作及び輸送

・メインケーブル: 約 2 万トン

・ハンガーケーブル: 約 700 トン

※(株)IHI インフラシステムと伊藤忠商事コンソーシアムが吊橋部の上下部工の設計、製作、架設一式を受注。当社は、ケーブルの製作及び輸送を IHI Infrastructure Systems Co.,Ltd. Merkezi Japonya Türkiye İstanbul から受注致しました。

2. PPWS ケーブルについて

本件において、当社は、Prefabricated Parallel Wire Strand(PPWS)を製作・納入致します。PPWS は、工場で製作された亜鉛めっき鋼線を平行に束ねたケーブルで、撚り線状のワイヤロープと異なり、鋼線各自が持つ機械的特性を 100%発現させることができる点が特長です。

PPWS ケーブルおよびその架設方法は、日本の関門橋や本州四国連絡橋、中国の舟山西候門大橋など国内外の多くの吊橋で採用されております。



3. プロジェクト概要【参考】

イズミット湾横断橋は、全長約 2,907m、ケーブル直径約 770mm、トルコ国内初の PWS 工法による吊橋であり、中央径間長 1,550m は世界第 4 位の規模となります。

イスタンブールとイズミル市を結ぶ高速道路プロジェクトの一環として、トルコ西部に位置するイズミット湾の南北を結び、完成により、イズミット湾横断の所要時間は、現在フェリーまたは自動車道で約 1 時間のところが、約 6 分に短縮されます。全体橋梁工事は 2015 年度の完工が予定されています。

以上